

2022年1月27日

宮城県知事
村井 嘉浩 様

日本共産党宮城県会議員団 団長 三浦 一敏
同 塩釜市議団 団長 曾我 ミヨ

**トンガ沖噴火に伴う津波による
塩竈市のワカメ養殖被害への支援を求める要望書（案）**

1月16日の津波の影響で、塩竈市のワカメ養殖等に大きな被害が出ています。日本共産党県議団と塩釜市議団は、17日・18日に塩釜市漁協と県漁協塩釜市第一支所へ訪問・調査を行い、25日には国会議員とともに被害状況について調査してきました。

両漁協は、被害を免れたワカメの刈り取りを急ぐとともに、被害状況の調査を行ってきましたが、施設と水揚げの被害額は1億3千万円に上る見込みです。更に、被災した養殖施設とワカメの撤去費用及び産業廃棄物の処分費用がかかります。撤去は相当の重量となるため、漁業者だけでは回収できず、台船が必要です。速やかに撤去しないと、航路への影響やノリ養殖等への2次被害を招きかねません。また、10月からの来季生産に向けて、養殖施設の資材確保と施設復旧が必要です。

漁船の燃油価格高騰など、漁業をめぐる経営環境は厳しい状況です。担い手の高齢化も進む中、被災した漁業者が再建をあきらめず、希望をもって進めるよう支援をお願いします。

1. 激甚災害の指定を国に求めること。
2. 塩釜市と連携して、国への支援を求めるとともに以下について支援すること。
 - ①被災した養殖施設及びワカメを撤去するための台船の手配とその費用
 - ②産業廃棄物の処分及びその費用
 - ③10月に向けて養殖施設の資材確保のための資金
 - ④生活資金への援助

以上